

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年3月25日

計画の名称	1 宇都宮市における安全で安心な公園づくりの推進（防災・安全）									
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）			交付対象	宇都宮市					
計画の目標	安全で快適な住環境を創出するため、老朽化した公園施設を適切に改築・更新を行い、子どもから高齢者まで誰もが安全で安心して利用できる公園づくりを推進する。									
計画の成果目標（定量的指標）	・老朽化した遊具等について、改築や更新を実施した公園数の増加を図る									
定量的指標の定義及び考え方							定量的指標の現況値及び目標値			備考
							当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	
	遊具等の改築や更新を実施した公園数						0公園 (H22当初)	30公園 (H24末)	80公園 (H26末)	
全体事業費	合計 (A+B+C)	374 百万円	A	364 百万円	B	0 百万円	C	10 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	3.4%

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業策定主体（公園管理課）にて評価を実施	平成27年度（事業終了後） 公表の方法 宇都宮市HPにおいて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																
A1 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
1-A4	公園	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	-	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	遊具等の改築更新	宇都宮市						281	H25. 2.26社会資本整備総合交付金から移行
1-A5	公園	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	-	公園施設長寿命化対策支援事業	遊具の改築更新	宇都宮市						83	H26. 3.28追加
合計											364					
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
合計											0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
1-C5	公園	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	-	公園リニューアル整備事業	既存公園の再整備	宇都宮市						10	H25. 2.26社会資本整備総合交付金から移行
合計											10					
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			
1-C5	地域ニーズに対応した魅力ある公園にするため、既存公園の再整備により公園の質の向上を図る。															

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した遊具の改築や更新を実施したことにより、利用者の安全性の確保に加え、施設の充実度が高まった。 ・子どもからお年寄りまで幅広く利用できるよう、子ども遊具の設置のほか中高年の方でも楽しく利用できる健康遊具を、遊具の改築・更新にあわせて設置した。 ・出入口等のバリアフリー化を行った結果、お年寄りの方や障がいを持っている方など、より多くの方に安全で安心して公園を利用してもらえるようになった。 			
II 定量的指標の達成状況	指標①(遊具等の改築や更新を実施した公園数)	最終目標値	80公園	目標値と実績値に差が出た要因	財政状況等により当初計画していた公園と実施した公園に差異が生じたが、健全度調査結果を踏まえながら改築更新が必要な施設から順次進めており、公園の安全性は確保されている。
		最終実績値	70公園		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		健康遊具の有効活用のため、地域の健康づくり推進組織へ健康遊具の利用方法の研修を行うなどの事業が行われており、健康づくりの普及促進に寄与している。			
3. 特記事項(今後の方針等)					
今後も、長寿命化計画に基づき適切な維持管理に努めるとともに、定期的に施設の健全度調査を行いながら計画的な改築更新を実施する。					

(参考図面) 全体概要

